

庵我福祉だより

しあわせ庵我

第41号

平成30年8月

発行

庵我地域
福祉推進協議会

人と出逢、交流、繋がり

庵我地区福祉推進協議会(中自治会長)



会長 塩見

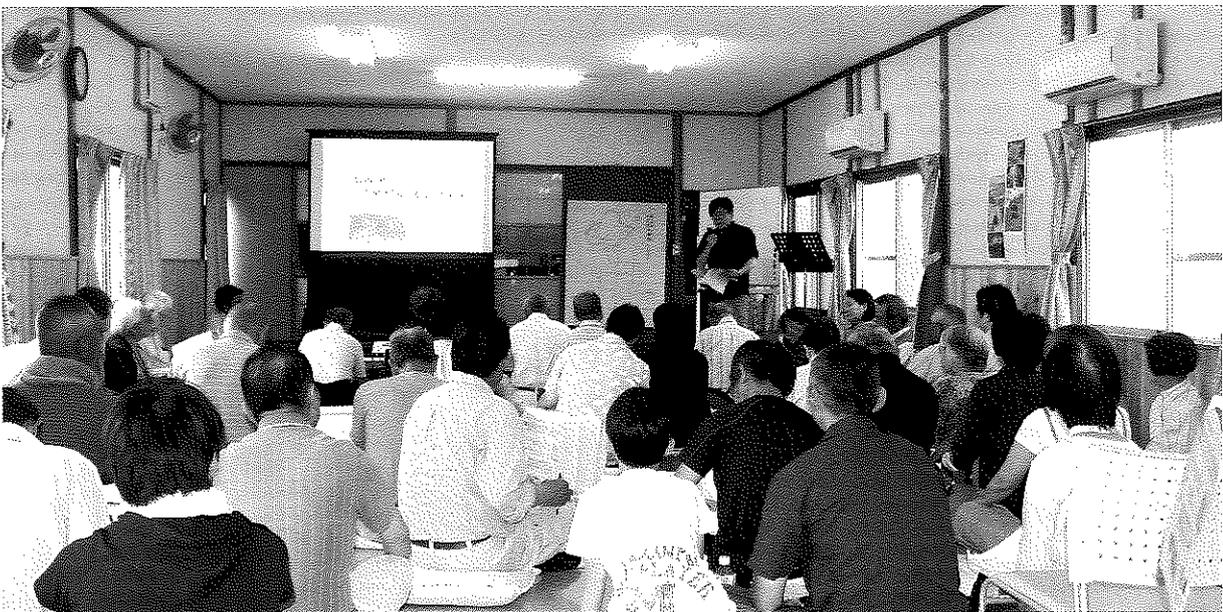
中の自治会を受けて二年目に入り、中区民、庵我地域の皆様には、色々ご協力頂きお世話になり厚くお礼申し上げます。去年は右も左も分らないまま、あつと言う間に一年が過ぎました。今年には庵我自治会長会長の任命を受けて、去年以上にあわただしく過ごしております。その間、庵我地域の庵我公民館、小中学校の先生方、そして庵我地域の各組織の役員様ボランティアの皆様と、これまでに出逢いがなかった、たくさんの人とお出逢いする機会が増えました。庵我地域の各組織の実態が少しわかったような気がします。色々な分野で活躍されている役員様があり、庵我地域の繋がり絆があればこそ成り立っているのではないのでしょうか。私はこの経験をしっかりと受けとめ大事にして私の財産にしたいと思っています。

今後庵我地域の住民として何か恩返しができたらと思います。

去年庵我歴史探訪で、安井の歴史探訪に初めて参加させて頂きました。これまで身近な自治会とは言え歴史については、まったくの素人でした。地名の由来、洪水との戦い、八坂神社の大太鼓、尋常小学校が存在していた事など、様々な歴史を知る事が出来ました。今年には城山の歴史探訪にも参加しました。戦国時代の猪崎城秘話、愛宕神社参りが始まったわけ、猪崎新地の誕生、遊郭で財を築いた人物、猪崎新地が繁栄していた事など深い歴史を勉強させて頂きました。講師の方には大変お世話になりました。ありがとうございます。

自治会長をさせて頂いたおかげで様々な方との、出逢い、ふれあい繋がりが、この先も多々あるかと思えます。これからも庵我地域の皆様がふれあいと交流が深まり益々絆が強くなつて庵我地域が発展する事を願っています。無力な私ですが、少しでも地域社会に貢献できまますように頑張りたいと思います。今後共、

各組織の役員様のご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。



ともにしあわせを

生きる舞台 〈庵我〉

庵我小学校 校長

小林



庵我小学校に赴任して五ヵ月。人懐こい子どもたちからは、温かい地域の皆様や家族の愛情に包み込まれながら育っていることが見て取れます。また、登下校の見守りや「あいさつロード」での声かけ、栽培活動など様々な学習などに、学校支援ボランティアの皆様をはじめ多くの方々にお世話になっていきますこと、この場をお借りして感謝とお礼を申し上げます。

私事になりますが、平成十三年度から五年間、この伝統ある庵我小学校で教員として勤めさせていただきました。その時も子どもたちは明るく元気で、日々パワーを全開、楽しく務めさせていただきました。また、運動会や敬老会など、地域や保護者の方々と共に取り組む「一体感」も大好きでした。再び、この小学校で教育活動に携われることを、とてもうれしく思っています。どうぞよろしくお願い致します。

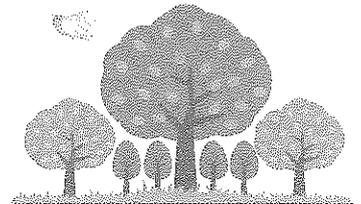
さて、平成三十年度は十四名の一年生を迎え、全校児童八十四名でスタートしました。教育目標を『自分を大切にし、人のため社会のため、に尽くす児童の育成』と掲げ、学校を『と

もに幸せを生きる舞台』にしていきます。それらは、このたよりの表題にもあるように、すべての人々の想い、願いであると思います。

「しあわせ」とは、他人から与えられるものでなく、自分から追い求め、努力し、自分で得るものだと思います。そこで、子ども達に、「しあわせ」を頭文字にして「しつぱい」をおそれずチャレンジ(挑戦)「あいさつ(絆)」「わたしがする(自主・自立)」「せいかつ安全(ルールの遵守)」の四つの心がけを意識した学校生活をしようと話しています。

先日、地域の方から『今年、元気にあいさつするようになったな』とお声をいただきました。何よりうれしい言葉でした。子どもたちにも伝え、喜び合いました。

また、五月二十六日、六年生が「福知山市小学生陸上大会」に参加しました。六年生は、雨が続いた最悪のグラウンド状況の中でも一生懸命練習してきました。そして、当日は、大勢の中でプレッシャーを感じつつも全力を發揮して、全員が自己ベストを更新、二人が四位と六位に入賞しました。さらに、他学年の子ども達も「新体力テスト」に全力で取り組み、自分の力の限界に挑戦しました。このように、庵我小学校の子ども達は、これからも運動だけではなく、様々なことに挑戦していきます。



今年、皆様から要望をあげていただいた運動場の改修が行われます。水はけの良いグラウンドの完成を皆様と共に喜び、皆様に学習の成果を見ていただける日を楽しみにしています。地域を担う、自分大好き！仲間大好き！ふるさと大好き！な庵我っこを育てるために、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

ふれあいいきいきサロン

公会堂改修お披露目サロン

(豊からフロアリングへ)

中区民生児童委員 塩 見

近年、高齢化が進み公会堂の利用者が足、腰の痛みを訴えられる方が年々増え、念願だった床のフロアリングが完成しました！

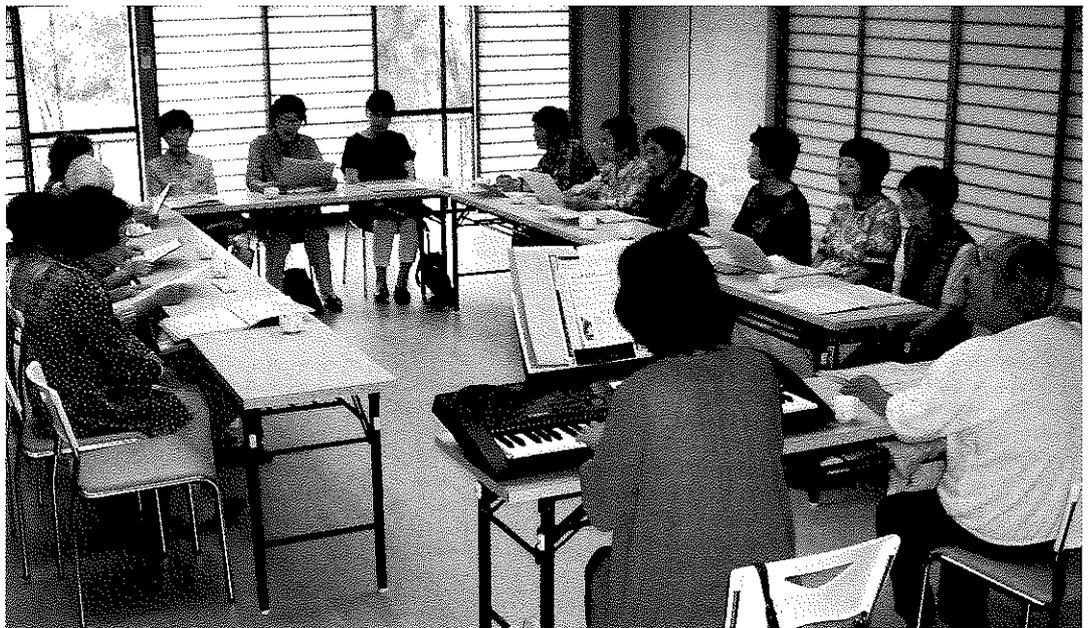
ここに六月二十九日に初めて「中ふれあいサロン」を椅子席で開催しましたので、その様子を紹介します。

もう高齢者向けサロンは年十回、十四年目になり、歌に踊りに健康体操、余興など取り入れ、おしゃべりに華が咲き多士済々です。

なんといつでもボランティアさん自慢の手料理が大好評です。

そこで、今日は午後より悪天候にもかかわらず多くの参加があり、新しいテーブル、椅子、ピカピカの床の元で皆「いいなあ、いいなあ」と言いながら、なごやかな話をかわしつつ、最初に大声で合唱した後、保健師さんに来て頂き健康に関する講話・つまずき防止・認知予防体操・血圧測定などをやって頂きました。

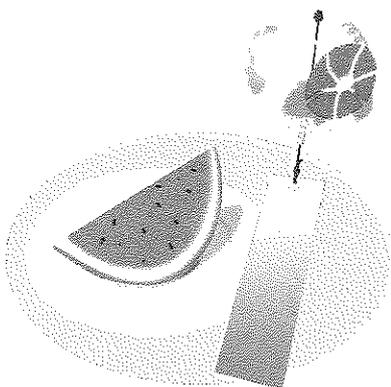
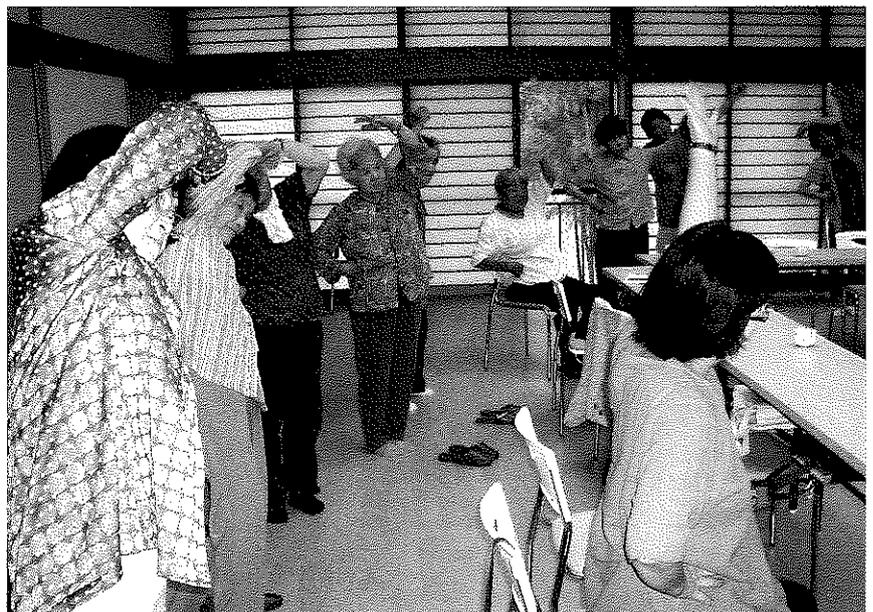
今後の課題としまして、最近になって男性の参加がなくなり、もっと男性への呼びかけを行っていききたいと思えます。



あいさつで心をむすぶ

明るい庵我

地域ぐるみであいさつの輪を広げましょう





介護予防事業 「健幸いきいき倶楽部」 いくつになっても住み慣れた地域で健康で楽しく過ごせるよう、 健康体操教室を開いています。ぜひ参加ください!!

「貯筋体操」を教えてください

赤井

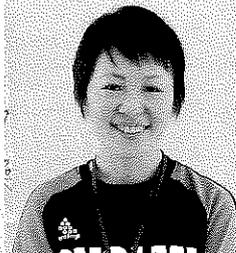
さん (看護師)



この体操がスタートした29年5月から、大きな声と底抜けの明るさ、看護師の資格もお持ちで頼れるキャラの赤井さん。「参加者から嬉しい声を頂くことが私のエネルギーの源です。ぜひ一緒に!継続は力なり(〇)/」と意欲满满、ステキな方です。

釣

さん (介護福祉士)



見た目、可愛い女の子と思われがちですが、動きはボーイッシュでテキパキ&さわやか系の彼女。「元気になって笑顔をもらえた時は最高です。心・体・脳のトレーニングと一緒に楽しみましょう。待っています」と人なつこい笑顔で迎えてくれました。

☆ 参加者の声 ☆

こむらえりがなくなった・体が軽くなって足が動きやすくなった・姿勢を意識するようになった・尿漏れ、肩こりが改善された・腕がよく上がるようになった・ひざの痛みが軽減した・明るくなった・ペットボトルのフタが開けられるようになった等の声が寄せられています。

市内の65歳以上の方、申込不要、費用は無料。タオル、飲み物、上履きを持って直接会場へ

◎特別養護老人ホーム「三愛荘」

毎週月曜日 ①「13:30~14:30」 ②「14:45~15:45」の2回です。
どちらか都合の良い方に行ってください。(どちらか1回のみ)



編集後記

この度の西日本豪雨により各地で甚大な被害が起きました。被災された皆様には、お見舞いを申し上げると共に、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、「しあわせ庵我平成三十年八月第四十一号」の発行に際して、たくさんの皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。

一人一人が、住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び生活支援が包括的に確保されるべく、今後も地域の連携が大切になってきます。

ご意見・寄稿がありましたら、是非お寄せ下さい。元気で明るい地域作りに一層のご協力をお願いいたします。

平成三十年八月

編集委員

植村

足立

塩見

内田

塩見

